

令和3年度第2回尾張旭市立図書館協議会会議録

- 1 開催日時
令和3年12月21日（火）
開会 午後3時
閉会 午後4時
- 2 開催場所
尾張旭市立図書館 視聴覚室
- 3 出席委員
速水一美、林 建、加藤りえ、大喜多広子、伊藤裕子、加納智恵子、
大竹美希、松下奈美子、滝浪常雄、松本由美子 10名
- 4 欠席委員
なし
- 5 傍聴者数
なし
- 6 出席した事務局職員
教育部長 三浦 明、図書館長 三浦 明美
図書館長補佐兼図書館係長 森下佳美、副主幹 松下恭子
- 7 報告事項
新型コロナウイルス感染症対策の取組について
- 8 協議事項
 - (1) 令和3年度事業実施状況について
 - (2) 令和4年度事業実施計画（案）について
 - (3) 「尾張旭市子ども読書活動推進計画（改訂2版）」について
- 8 会議の要旨

会 長	<p>本日は、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。 出席委員は9名です。尾張旭市立図書館の管理運営に関する規則第16条第2項にあります「委員の過半数」の要件を満たしていますので、令和3年度第2回尾張旭市立図書館協議会を開催します。松下委員から少し遅れる旨の連絡を受けています。</p> <p>この協議会は会議公開制度により公開します。会議の傍聴とホームページ等による会議録の公開が行われます。</p> <p>（会長挨拶）</p> <p>それでは、教育部長から挨拶をお願いします。</p>
-----	---

教育部長	(挨拶)
会長	ありがとうございました。 それでは、議事に入ります。 次第2 報告事項について事務局から説明をお願いします。
館長補佐	(資料確認) それでは、 資料1 を御用意ください。 「新型コロナウイルス感染症対策の取組について」ご説明します。 (資料に基づき説明)
会長	ただいまの事務局の説明に対して、御意見、御質問等がありましたらお願いします。
伊藤委員	青空リサイクル市の開催日時は、知らされないのですか。
館長補佐	開催日時の事前周知を行います。現在は、玄関の風除室で除籍本のリサイクルを行っています。
会長	他に、ございませんでしょうか。
滝浪委員	感染症の感染状況がこのまま年度末まで落ち着いている場合は、来年度の事業は以前のとおり実施しますか。
館長補佐	感染状況に応じて対策を講じ、できる範囲のことを実施します。
会長	他に、ございませんでしょうか。
大喜多委員	おはなし動画のDVDを作成したものをインターネット上で見られるようにするのですか。
館長補佐	現在、インターネット上で1話ずつ個別に見られるようになっていきますので、それら10話を1枚のDVDにまとめて記録し、貸出しや保存できるようにしたいと考えています。
会長	他に、ございませんでしょうか。 (「特になし」の声あり) 質問もないようですので、続きまして、次第3 協議事項について事務局から説明をお願いします。
副主幹	それでは、次第3の(1)「令和3年度事業実施状況について」ご説明します。 まず、 資料2 を御用意ください。 (1) 令和3年度事業実施状況について (資料に基づき説明)
会長	ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いします。 (「特になし」の声あり)

	質問もないようですので、続けて、(2)について事務局から説明をお願いします。
副主幹	続きまして、 資料3 を御用意ください。 (2) 「令和4年度事業実施計画(案)について」ご説明します。 (資料に基づき説明)
会長	ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いします。
滝浪委員	読書奨励事業のポップ作成は、小・中学生が行うものですか。
副主幹	10代におすすめの本の紹介として、市内小・中学校及び旭野高等学校に御協力いただき、児童・生徒が作成したものを図書館や各学校内で展示しています。
会長	他に、ございませんでしょうか。 (特になし) それでは、(3)について事務局から説明をお願いします。
館長補佐	続きまして、 資料4、計画(案) を御用意ください。 (3) 「尾張旭市子ども読書活動推進計画(改訂2版)」についてご説明します。 (資料に基づき説明)
会長	ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いします。
滝浪委員	12ページに、家庭での取組について書かれています。アンケート結果から見ても、小学3年生、6年生と高学年になるに従って読書活動が減少しており、図書館だけで推進するのは難しい。 小・中学校、高校等においては、教職員の読書指導や市の図書館との連携などが必要になってくると思います。
館長	今年の全国学力テストで、家に本が多くあるほど正解率が高いという結果が出たそうです。経済的な面からも、公立の図書館が家庭の読書環境をカバーできるよう努めたいと思います。また、学校に対しては、学習支援という制度があるので、お互いに助け合って子どもの心の成長を支えていきたいと考えています。 また、図書館見学の受入れも行っていますが、コロナ禍のため、図書館職員が学校へ出向く出前講座も好評を得ています。
伊藤委員	実際に、図書館職員が学校図書館を見たりすることはありますか。
館長	はい。放課時間に児童がどのように過ごしているのか、排架がどのようになされているのかなど、拝見させていただいております。

滝浪委員	図書館職員が学校図書館の現場を見るのは、実情が理解できるので良いことです。私たちもこの図書館のバックヤードは見たことがなく、来年度、閉架書庫に書架を増設されたとしても、どう変化したのかが分かりません。
館長	よろしければ、閉会後に事務室と閉架書庫を御案内します。お時間の許す方はどうぞ御参加ください。
館長補佐	学校と市の図書館の連携に関して補足いたします。本市図書館主催の絵本作家の講座などのほか、研修などの案内があれば随時学校宛てにお送りしています。
会長	他に、ございませんでしょうか。
副会長	読書習慣についてですが、当大学の学生は、大学の図書館にレポート、課題等に取り組むために来ます。当てもなく、何か面白い本はないかと、読書を楽しみに来てくれる学生に育てたいのですが、それには幼少期から、いかに図書館を利用して来たかが関係していると思うので、何らかの形で子どもたちに読書習慣を付けることができないかと考えています。
会長	小学校では、特に雨の日などに子どもたちは図書室や学級文庫の本をよく読んでいます。ただ、冬休み中に家で本を読みましようと言をかけても、家庭ではあまり読まないようです。「うち読」という言葉もあり、家族皆で本を読もうと言われていますが、学校での読書調査の結果では、ゲームやインターネット動画の方の楽しさに負けてしまうのか、学校で読んでいる子ども家庭ではあまり読まないようで、学校での姿と家庭での姿が違うようです。子どもたちが学生や大人になったときに、自分の時間の使い方の中で、本を読み有意義な時間を過ごすことができるように育てていけたら良いと思います。 他に、ございませんでしょうか。
伊藤委員	幼いころから読書に親しむ、ということについて考えて来ました。 図書館ではポップを掲示板に展示されていますが、利用者は本や本のある書架に貼られた方が、本を探して借り易いと思います。売れている書店に倣って本を並べてはどうでしょうか。例えば、『何歳児におすすめ』と書いてあれば、親が借り易いと思います。また、育児中の方に向けて『子どものあやし方』『子どもとの遊び方』の本などを一緒に置けば、同じジャンルの本を選びやすくなります。 乳幼児から小学校低学年の児童までは、自分で読むより読み聞かせをしてもらう世代です。その世代の子を持つ親に喜んでもらえる図書館で

	<p>ないとその世代の子の読者が育たないと思います。</p> <p>資料を見て、平成23年当時に小学校3年、6年、中学2年だった子は、今は成長し、親になったりしているのかと思うと、本を多く読んでいた子が今度は読み手になるため、読んでもらった子をたくさん育てることが読者を育てる近道だと考えました。</p>
滝浪委員	<p>会長の話にもありましたが、子どもたちに読書の楽しさを伝えることは難しいと私も思います。資料のQ13に『どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか。』という設問がありますが、『小さいころから本を読んでもらう』という回答が最も多い。実際、私の学校でも学生に話を聞くと、子どもの頃はよく本を読んでいたと答えます。このことから、子どもの頃の読書習慣は既にできており、それよりも、『先生や親や図書館の人が面白い本や、役に立つ本を教えてくれる』ことを子どもたちは求めているのだと思います。コロナ禍で不自由な面もある中で、図書館でも色々取り組まれています。ポップの作成も小学生、中学生が同世代へおすすめ本を伝えるだけでなく、大人が子どもへのおすすめを書いてみるのも良いのではないかと思います。</p>
伊藤委員	<p>小学校高学年以上の子どもには、ドラマや映画の原作本を紹介するのもいいのではないかと。原作と映画などのタイトルが異なっていると分からないこともあるが、結び付けて紹介されると読んでみたくなると思います。</p>
会 長	<p>他に、ございませんでしょうか。</p>
松本委員	<p>市の図書館にはティーンズコーナーがありますが、そのコーナーの本は図書館の職員が選んでいるのでしょうか。文系寄りの本が多い感じを受けました。物語や小説を読むのは苦手だが、自然科学的な雑誌等は得意という子もいるので、小学校高学年以上の自分で読む世代の子に向けてアプローチをするのもいいのではないかと思います。</p>
館長補佐	<p>ティーンズコーナーの本は、10代の子どもたちにおすすめの本を、様々な分野から職員が選んでおります。楽しいのでよく利用するというかつて10代であった方も多いです。</p>
大竹委員	<p>我が家には小学校3年生の子がいますが、工作の本が好きで、貸出可能な10点の内、ほとんどが工作の本を借りています。あるとき、工作の本ばかり借りていることに自分で違和感を感じたそうです。学校などから薦められる本に、工作の本がないことに気付き、自分が変なのかと思ってしまうそうです。物語の本も素晴らしいものが多いのですが、創作意欲を引き出す本も良い本だと思いますので、そういった分野の本</p>

	もおすすめもしてもらえれば、本を手にする機会も増えるのではと思います。
会 長	他に、ございませんでしょうか。
松本委員	計画案の21ページ、上部の目標値に、『児童館における児童書蔵書点数』がありますが、学校や図書館のようにあまり増えていません。ブックスタートから始まり、就園、就学までとその後、子どもたちが身近に本と触れ合える場所なので、スペースの問題もあるかとは思いますが、蔵書点数を増やすことは難しいのでしょうか。
館長補佐	ここ数年の蔵書点数の増減と、児童館への調査から見ると、児童館全体で蔵書点数18,000点が最大容量になっているようです。
会 長	他に、ございませんでしょうか。 （「なし」の声あり） では、本日の協議事項について承認することに異議ございませんか。 （「異議なし」の声あり） 協議事項について承認することとします。 これで、協議は終了しました。 次に、次第4 その他 に移ります。事務局から何かありますか。
館長補佐	それでは、今後の事業予定について3点御紹介いたします。 1点目は、年末年始の休館についてです。 （図書館だよりを見て説明） 2点目は、恒例となりました図書館福袋の貸出しについてです。 1月5日 午前9時から一般向け、児童向け各10袋限定です。 3点目は、少し先になりますが、読書感想画コンクールの優秀作品展を開催します。会場は中央公民館のロビー展示室となります。また、生涯学習フェスティバル事業のひとつとして大人向けの読み聞かせを開催します。こちらは、文化会館あさひのホールにてゆったりと落ち着いた雰囲気の中、お楽しみ頂けます。委員の皆様におかれましても御都合のつく方は、お出かけいただきたいと思います。 以上でございます。
会 長	ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いいたします。
委 員	（「なし」の声あり）
会 長	他に、委員の皆さまからございますか。 （「なし」の声あり） 最後に、事務局から連絡事項はありますか。

館長補佐	本日の会議録につきましては、案ができましたら、委員の皆様へ送付し、調整したいと思います。その後、市のホームページで公表しますので、お手数ですが内容を御確認いただき、御返事いただきますよう、よろしく願いいたします。
会長	それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回尾張旭市立図書館協議会を終了いたします。 長時間にわたり、ありがとうございました。